

2月 給食だより

2025年2月号
安中市立安中小学校

●松井田学校 給食センターの紹介

給食室の建て替えに伴い、1月から松井田の学校給食センターからの給食が始まりました。

これから給食だよりでもセンターでの給食づくりの様子や給食の献立など、紹介していきたいと思えます。

センターでは、松井田地区の小学校、中学校に安中小学校を合わせ、約1200食の給食を作っています。大きなお釜を4つ使い、調理しています。安中小学校の調理員さんもセンターに移り、一生懸命作ってくれています。

お釜以外にも、お魚やお肉を焼いたり、蒸しパンを蒸したりできるスチームコンベクションオープン、ゆでた野菜を短時間で冷やすことができる真空冷却機など、たくさんの機器があります。

給食ができるまでには、たくさんの工程があり、ひとつひとつ安全に丁寧に作られています。



●食育集会

1月22日(水)に食育集会を行いました。野菜を苦手とする児童も多く、給食では野菜の残りが目立ちます。そのため、今回は野菜をテーマに行いました。給食委員が野菜のかぶりものをかぶって、野菜のクイズをだしました。みんな正解だと思おう野菜のところで元気に手を挙げてくれました。正解が発表されると「やったー」と嬉しそうなお声を聞くことができました。

「野菜と仲良くしてください!!」というメッセージがみんなに届くといいなと思えます。



●バケツ稲<5年生>

5年生が1月から12月にかけて、バケツ稲の脱穀、粃摺りを行いました。今は機械であるという間にはできることですが、自分たちの手で植えることから食べるまで、すべての工程を行うことで、食べるまでには大変な作業がたくさんあることを知ることができる貴重な体験だと思います。活動の中で、「大変!!」という声がたくさん聞こえてきました。また、「自分で育てたお米を早く食べたい!!」という声もありました。食べられることを当たり前と思わず、感謝の気持ちを持って食べられるといいなと思えます。



●学級活動<2年生>

12月に2年生の学級活動の時間に「好き嫌いせず何でも食べよう」というテーマで赤黄緑の食品のお話をしました。事前の好きな食べもの・嫌いな食べもののアンケートの結果では、野菜が苦手な児童が多かったため、みんなが苦手といった食べものを3色に分けてみました。子どもたちからは、「緑が多い!!」と野菜が苦手な人が多いことに気づいてくれる発言がたくさんありました。野菜を食べると体にいいことがたくさんあることを伝え、苦手なものでも少しずつ食べられるといいねというお話をしました。食べ物を3色に分けたり、何色かを発表したり、感想を書いたり一生懸命取り組む姿がみられました。

★感想の一部を紹介します★

- にがてなものもがんばって食べるようにする。
- にがてなやさいをがんばって一口食べてみたくなりました。
- ちょっとずつ食べてきれいなものをなくしたい。
- いろいろないろをバランスよく食べるのはだいじだと思った。
- やさいをいっぱい食べないとびょう気になるしやすいのがわかった。
- たべものがえいようをそれぞれもつのがわかった。

ぜひご家庭でもにがてな食べものについてなどお話ししてみてください。